



山口 隆一 (やまぐち りゅういち) 教授

昭和15年(1940年) 神戸に生まれる。

学 歴

昭和42年 3月 関西学院大学大学院文学研究科英文学専攻修了
昭和46年 8月 米国ワシントン大学大学院文学研究科英米文学専攻修了

職 歴

昭和42年 4月 愛知大学教養部講師
昭和48年 4月 愛知大学教養部助教授
昭和52年 4月 愛知大学文学部兼担 (平成10年 3月まで)
昭和58年 4月 愛知大学教養部教授 (平成10年 3月まで)
平成 3年 1月 文部省教員組織審査・愛知大学大学院文学研究科教授 (平成22年 3月まで)
平成10年 4月 愛知大学国際コミュニケーション学部教授 (平成22年 3月まで)

学会、研究、社会活動

昭和50年 6月 英国シェイクスピア研究所 ブリティッシュ・カウンシル給費研修 (同年 9月まで)
昭和63年 9月 米国インディアナ大学英文学科客員研究員 (平成 2年 8月まで)
平成元年 8月 米国フォークナー学会出席 (ミシシッピ大学)
平成 2年 8月 米国フォークナー学会出席 (ミシシッピ大学)
平成 4年 8月 米国フォークナー学会出席 (ミシシッピ大学)
平成12年 3月 米国英語教育学会出席[TESOL] (カナダ・ヴァンクーヴァー)
平成14年11月 米国英文学会出席 [NCTE] (デトロイト・コンヴェンション・センター)
平成15年11月 米国英文学会出席 [NCTE] (サンフランシスコ・マスコニ・センター)

教育研究業績

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称
I. 著 書			
1. Campus English Inside Out Book 1	共著	昭和48年 3月20日	研究社
2. Campus English Inside Out Book 2	共著	昭和48年 6月20日	研究社
3. Campus English Inside Out Book 3	共著	昭和48年11月20日	研究社
4. Operation Elvis	共著	昭和61年 1月10日	研究社
5. Rainbow-Coloured Disco Dancer	共著	昭和61年 1月10日	研究社
6. フォークナー詩神の冷笑 －前期小説群のユーモア－	単著	平成11年 3月15日	英宝社
7. Faulkner's Artistic Vision ---The Bizarre and the Terrible--	単著	平成16年 4月10日	Fairleigh Dickinson University Press; Associated University Presses
II. 論 文			
1. AN ANALYSIS OF DONNE'S METAPHORS	単著	昭和43年 1月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第35輯
2. 形而上詩の一考察	単著	昭和43年12月10日	関西学院大学「英米文学」第13号第1号
3. 英語教育における発音記号改革試案	単著	昭和46年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第46輯
4. 英語教育における発音記号改革試案	単著	昭和46年11月10日	論説資料保存会英語学論説資料 第4号（昭和45年分）第4分冊
5. 文章作法論 －Science からLe Style est l' homme Memeまで－	単著	昭和47年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第48輯
6. ハムレット	単著	昭和51年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第55輯
7. 西洋文学にあらわれた神のイメージ	単著	昭和55年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第64輯
8. フォークナー『八月の光』 －意識の悲劇－	単著	昭和56年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第66輯
9. フォークナー『あの夕陽』について	単著	昭和56年 3月20日	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第9号
10. フォークナー『熊』－文明の原理－	単著	昭和56年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第67輯
11. フォークナーの人物たち －パッションと非パッション－	単著	昭和57年 1月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第68輯
12. フォークナーのイメヂャリー －兵士の給与－	単著	昭和58年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第72輯
13. フォークナーのイメヂャリー －兵士の給与－	単著	昭和58年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第73輯
14. フォークナー38歳－生活と創作－	単著	昭和58年11月20日	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」 第10号
15. フォークナーのイメヂャリー －兵士の給与－	単著	昭和59年 1月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第74輯
16. フォークナーのイメヂャリー －響きと怒り－	単著	昭和59年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第75輯
17. フォークナーのイメヂャリー －響きと怒り－	単著	昭和59年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第76輯
18. 完全主義者の悲劇クエンティン： フォークナー著『響きと怒り』論	単著	昭和59年12月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第77輯
19. フォークナーのイメヂャリー －サートリス－	単著	昭和60年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第78輯
20. フォークナーのイメヂャリー －サートリス－	単著	昭和60年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第79輯
21. フォークナーのイメヂャリー －サートリス－	単著	昭和60年12月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第80輯

22.	フォークナー論 －『言葉と真実のはざまで』－	単著	昭和61年11月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第82・83輯
23.	はじめて英語を学ぶ人のために	単著	昭和63年 3月10日	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第12号
24.	フォークナーのヘミングウェイ評	単著	平成 3年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第97輯
25.	フォークナーの文学観 1	単著	平成 3年10月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第98輯
26.	フォークナーの文学観 2	単著	平成 4年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第99輯
27.	フォークナー論 個我と自我の葛藤クエンティンとコンプスン氏	単著	平成 4年 3月20日	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第14号
28.	フォークナーの時間の概念	単著	平成 4年 5月20日	愛知大学教養部「一般教育論集」第5号
29.	フォークナーの文学観 3	単著	平成 4年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第100輯
30.	SOLDIERS' PAY - In the Spirit of Mischief-	単著	平成 4年10月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第100輯
31.	フォークナー論『兵士の報酬』 －宗教性を中心に－	単著	平成 4年10月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第101輯
32.	MOSQUITOES -Needles of Fire and the Great Illusion-	共著	平成 4年10月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第101輯
33.	フォークナー論『響きと怒り』 －宗教性を中心に－	単著	平成 5年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第102輯
34.	Flags in the Dust - All those Fool Pompous Men-	共著	平成 5年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第102輯
35.	フォークナー論『死の床に横たわりて』 －道具にされた神－	単著	平成 5年 3月10日	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第17号
36.	The Sound and the Fury : "I Was'nt Crying but I Could'nt Stop."	共著	平成 5年 5月10日	愛知大学教養部「一般教育論集」第6号
37.	フォークナー論『響きと怒り』 －絶望の喜劇－(1)	単著	平成 5年10月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第104輯
38.	フォークナー論『埃にまみれた軍旗』 －自己破壊の喜劇－	単著	平成 6年 2月10日	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第15号
39.	フォークナー論『響きと怒り』 －絶望の喜劇－(2)	単著	平成 6年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第105輯
40.	フォークナー論『死の床に横たわりて』 －認識の喜劇－	単著	平成 6年 3月20日	愛知大学外国語研究室「外語研紀要」第18号
41.	フォークナー論『響きと怒り』 －絶望の喜劇－(3)	単著	平成 6年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第106輯
42.	フォークナー論『蚊』－幻滅の喜劇－	単著	平成 6年 7月10日	愛知大学教養部「一般教育論集」第7号
43.	フォークナー論『サンクチュアリ』 －恥辱の喜劇－	単著	平成 7年 1月10日	愛知大学教養部「一般教育論集」第8号
44.	フォークナー論『八月の光』 －神々の喜劇－(1)	単著	平成 7年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第108輯
45.	フォークナー論『八月の光』 －神々の喜劇－(2)	単著	平成 7年 7月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第109輯
46.	フォークナー論『埃にまみれた軍旗』 －騎士道の黄昏－	単著	平成 7年 7月10日	愛知大学教養部「一般教育論集」第9号
47.	フォークナー論『八月の光』 －神々の喜劇－(3)	単著	平成 7年10月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第110輯
48.	フォークナー論『標識塔』 －有限の喜劇－	単著	平成 7年12月10日	愛知大学英米文学研究会「FOCUS」第20号
49.	フォークナー論『アブサロム・ アブサロム！』－壮大なる誇大滑稽譚－(1)	単著	平成 8年11月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第112・113合併号
50.	フォークナー論『アブサロム・ アブサロム！』－壮大なる誇大滑稽譚－(2)	単著	平成9年 3月20日	愛知大学文学会「文学論叢」第114輯

- | | | | | |
|------------------|---|----|-------------|---------------------------------|
| 51. | フォークナー論『兵士の報酬』
ー崩壊の喜劇ー | 単著 | 平成9年 7月10日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」
第24号 |
| 52. | フォークナー論『アブサロム・
アブサロム!』ー壮大なる誇大滑稽譚ー(3) | 単著 | 平成 9年 9月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第115輯 |
| 53. | フォークナー論『響きと怒り』
ー喪失の笑いー | 単著 | 平成10年 1月20日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」
第25号 |
| 54. | アメリカを形成した3つの思想 | 単著 | 平成10年 1月10日 | 愛知大学「文明21」創刊準備号 |
| 55. | フォークナー論『アブサロム・
アブサロム!』ー壮大なる誇大滑稽譚ー(4) | 単著 | 平成10年 2月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第116輯 |
| 56. | Three Ideas that Have Shaped America | 単著 | 平成10年 7月10日 | 愛知大学外国語研究室「外語研紀要」
第26号 |
| 57. | フォークナー論『アブサロム・
アブサロム!』ー壮大なる誇大滑稽譚ー(5) | 単著 | 平成10年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第117輯 |
| 58. | 『フォークナー詩神の冷笑』
書評への反論 | 単著 | 平成11年 4月30日 | 週間読書人 四月九日号 |
| 59. | フォークナーの時間について | 単著 | 平成12年 3月20日 | 愛知大学文学会文学会創設五十周年
記念特養(第120輯) |
| 60. | Differences between Japan and The United States: Interpreting Faulkner's statement on Time | 単著 | 平成12年 3月10日 | 愛知大学『文明21』第4号 |
| 61. | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著
ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー(1) | 単著 | 平成13年 2月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第123輯 |
| 62. | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著
ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー (2) | 単著 | 平成13年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第124輯 |
| 63. | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著
ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー (3) | 単著 | 平成14年 2月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第125輯 |
| 64. | アメリカ南部文学に表れたコミュニティ、単著
ゴシップ、ヴァイオレンスの関係ーチャールズ・W. チェスナット、ウォルター・ホワイト、リリアン・スミス、トニー・モリスンの作品を中心にー (4) | 単著 | 平成14年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第126輯 |
| 65. | フォークナーのプロパガンダ文学
ー"Shall Not Perish"ー | 単著 | 平成18年 7月20日 | 愛知大学文学会「文学論叢」第134輯 |
| 66. | Faulkner's "Shall Not Perish" | 単著 | 平成19年12月20日 | 愛知大学国際コミュニケーション学会「文明21」第19号 |
| 67. | 実践英語発音教育論 [報告]
ー日本語音との比較を通してー | 単著 | 平成20年 7月20日 | 愛知大学語学教育研究室「言語と文化」
第19号 |
| III. 学会発表 | | | | |
| 1. | 論理の詩人: Donne | | 昭和43年 5月23日 | 日本英文学会全国大会(日本大学) |
| IV. 翻訳 | | | | |
| 1. | モリス・ワイツ著
「ハムレット批評と批評哲学」 | 共著 | 昭和61年 1月10日 | 愛知大学英米文学研究会「FOCUS」
第8号 |